



みんなで取り組む  
千葉の教育

# 県教委 NEWS

Vol.285

5月号

令和4年5月発行

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課  
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1  
電話 043-223-4015

## 県立千葉女子高等学校

令和3年度 魅力ある県立学校づくり大賞 最優秀賞受賞の取り組み

千葉女子高校発！授業から地域に広がる食育の連携  
～企業と連携した家政科のレシピ開発と地域貢献～

本校は、1900（明治33）年に創立され今年で123年目を迎えます。長い歴史を持つ本校は、女子教育の先進校として、伝統を重んじ、知性と品格を兼ね備え、自立した女性の育成に努めています。緑豊かな広い敷地には四季折々の花が咲き、施設、設備にも恵まれた素晴らしい環境の中で、生徒たちは、希望の進路実現に向けて充実した学校生活を送っています。



千葉女子高校のカード型レシピ

### 1 「食育を通じた課題解決学習と地域への貢献・地域の活性化」

この試みは「食育を通じた課題解決学習と地域への貢献・地域の活性化」を目的に、平成28年から5カ年計画でスタートしました。PDCAサイクルで学習内容を深める課題解決型学習となっており、毎年の反省点と改善点を次年度に生かしてきました。コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、6年目にあたる令和3年度は5カ年計画の集大成となりました。

連携した企業は、食品大手の「ハウス食品」と、地域密着型スーパーとして食育に力を入れている「マミーマート」です。家政科の「フードデザイン」の授業で、ハウス食品の商品を使ったレシピを開発し、マミーマートで販売するという協働レシピ開発プログラムです。

### 2 企業との連携と地域との交流

店舗では、生徒の写真入りカード型レシピが配付され、レシピ広告が吊り下げられています。

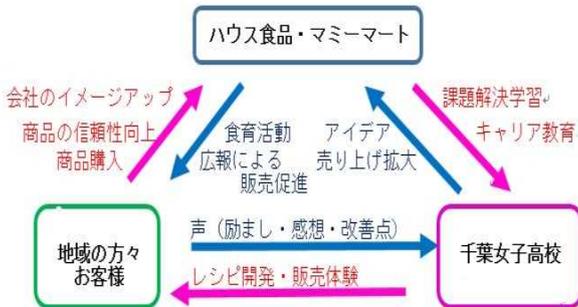
店頭でレシピ紹介をしている生徒たちは、来店したお客さまから「高校生が作ったなんてすごいわね。プロね。」「作ってみようかな。」などと声を掛けていただいています。こうした地域の方々との交流が、生徒の達成感を高めています。



来店された地域の方々



吊り下げ型広告



学校・地域・企業の相関図

実施後の生徒アンケートには、「お客さまから声を掛けていただけて嬉しかった。接客業に興味を持った。」「授業を通して商品開発に興味を持った。将来は食品会社で商品開発の仕事がしたい。」など、進路に直結する声が多数ありました。

当初は課題解決型の学習を通じた思考力や判断力の育成を目指していましたが、それに加えて、自分の進路を考えるキャリア教育の一環も担うものとなりました。

本校は、今後も地域企業との連携を図っていきます。オリジナルレシピ開発を通じた「食育」活動が、地域の活性化に繋がるこの取り組みをさらに充実させて、地域の方々との交流を深め、発展させていきたいと思っております。

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4026